

ふれあいニュースレター

読者アンケート特集号

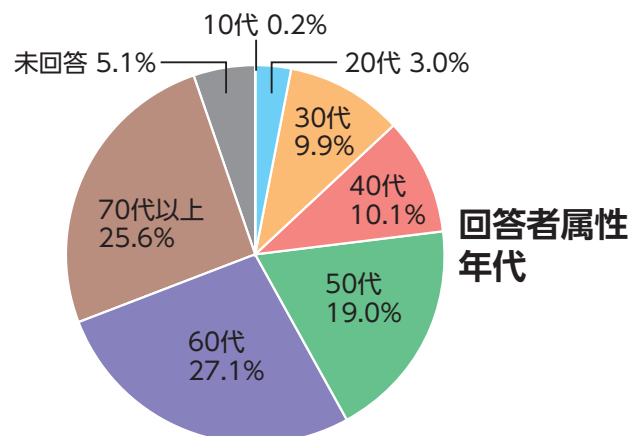
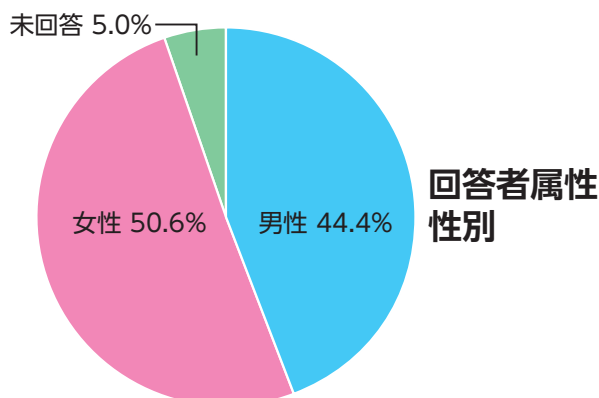


12月に実施した読者アンケートに対し、総計1,926通の回答をいただきました。
ご協力ありがとうございました。

スタッフ一同、一通一通拝見させていただき、みなさまからの回答をとりまとめましたので、「読者アンケート特集号」としてご報告させていただきます。
みなさまからお寄せいただいた貴重なご意見につきましては、今後の編集に活かしてまいります。

アンケート概要

実施期間	12月1日配布 (提出期限:12月末)			回答者属性	避難先 都道府県 (上位5位)	1位	福島県	759件
送付総数	21,609件					2位	埼玉県	162件
回答総数	1,926件 (回答率8.9%)					3位	東京都	132件
回答者属性	性別	男性	855件	4位		茨城県	128件	
		女性	974件	5位		新潟県	110件	
		未回答	97件	避難元 市町村 (上位5位)	1位	浪江町	646件	
	年代	10代	4件		2位	南相馬市	318件	
		20代	58件		3位	富岡町	260件	
		30代	191件		4位	双葉町	185件	
		40代	195件		5位	大熊町	118件	
		50代	365件					
		60代	522件					
70代以上		493件						
未回答	98件							



「読者アンケート」にお寄せいただいた多数のご意見、ご要望、近況報告などの中から、一部をご紹介します。ご回答いただき、本当にありがとうございました!!

「健康」について

- 子どもさん、妊婦さんの健康が一番です。放射線、放射能、除染、人の暮らし。風評被害をなんとか…
思います。 (70代以上 男性)
- ニュースレターの発行、情報提供はありがたい事
と思います。食の安全について、もうすこし色々
な検査を進めて欲しいです。粉ミルク、しかり、魚
等どうなっているのか。 (60代 女性)
- 生活環境が大きく変化したこと自体が人のつなが
りに大きな影響を与える。お互いに声をかけあ
い、少し外に出て体を動かすことが大切だと思う。
(70代以上 男性)

「土地、住宅(仮設・借上)、暮らし」について

- 借上げ住宅に入居しています。仮設住宅に比べると
情報が少なく孤立感を覚えることがあります。
先行きが見えず不安は消えません。それでも一日
一日を前向きに頑張っています。 (50代 女性)
- 避難生活も9ヶ月が過ぎ、浪江町に帰る見通しも
立ってないので、早く地元に戻れる様な措置を
とってほしいです。借上げ住宅の延長をお願い致
します。(家が全壊しているの見通しがつかま
で。) (60代 男性)
- 仮設住宅には、物資がたくさん届いているようで
すが、借上げ住宅には、物資が届かないので物資
が届けられると助かります。そういう関連のニュー
スがあると有難いです。 (40代 女性)

「風評被害」について

- 風評被害、特に新米出荷の制限や出荷停止という
ことが二本松市の米から放射性物質が検出され
出荷できない状態に至った時点で、どうして他地
域も同様に測定に導かなかったのでしょうか。今
になってあちこちで問題が出てきて農家は四苦八
苦して苦しい状況にあるのです。 (50代 女性)

「家庭・教育」について

- 県外で私達と同じ様に避難生活を送っている方々が
近所にいない環境だと、子供の健康・放射能の話な
どをしても温度差が違いすぎて情報がわかりませ
ん。子供の事が心配なので、子供に関する事を色々
載せてください。 (30代 女性)
- 子供の高校進学で悩んでいます。緊急時避難準備
区域(南相馬市原町区)が解除になりましたが、低線
量の影響などは、どうなのでしょう? また、原町高
校は除染が進んでいるのでしょうか? 二重生活は大
変なので、戻りたいのですが子供の事を考えると決
心がつきません。 (40代 女性)

★福島県立原町高等学校では、10月から11月にか
けて校庭等の除染を行い、10月26日から授業を
再開しています。12月13日時点の校内各所の
放射線量は、毎時0.09~0.26マイクロシーベル
トとなっています。

★低線量被ばくのリスク管理につきましては、12月
22日、政府のワーキンググループが科学的知見に
基づき報告書を取りまとめました。詳しくは同封の
「ふれあいニュースレター」第9号をご覧ください。

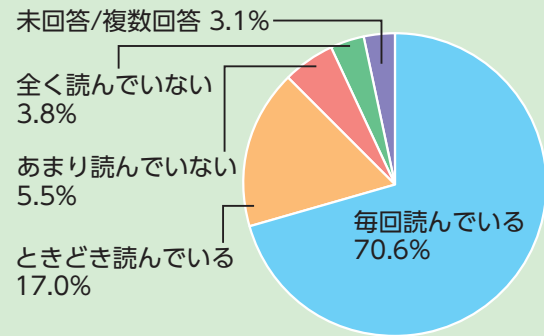
「損害賠償、義援金・各種支援」について

- 色々な情報がわかって、ありがたいです。原発の賠償に
ついての情報があれば教えて下さい。 (40代 男性)
- 日々の生活を大事に、楽しくと思いつつも明日の見
えないこの生活、本当につらいです。これから来る
冬の生活(雪)で外に出る日も少ない日もあるでしょ
う。1日も早く賠償金を載き、新しい生活を送りたい
と思っています。 (60代 女性)
- いつまでこのような状況が続くのかと、毎日不安で
す。私ばかりではないと思いますが警戒区域内には
これから住めないと思うし、住みたいと思う人も愛着
のある老人ばかりだと思う。国の方でも除染などに
お金をかけないで、そのお金を賠償に回し、方針を
早めに示してほしい。 (50代 男性)

アンケート回答結果概要

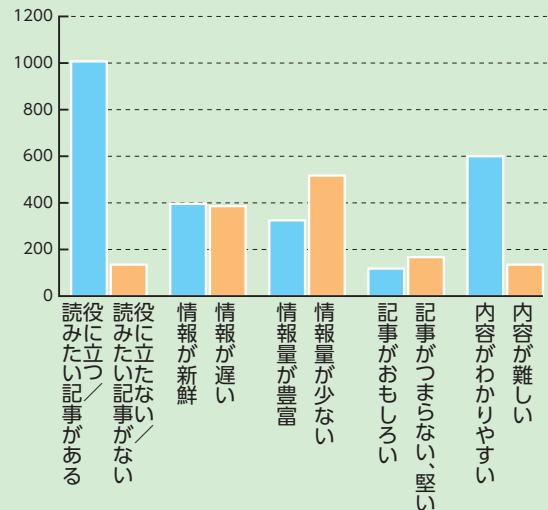
Q1「ふれあいニュースレター」をどの程度ご覧になっていますか？

毎回読んでいる	1,360件
ときどき読んでいる	328件
あまり読んでいない	105件
全く読んでいない	73件
未回答/複数回答	60件



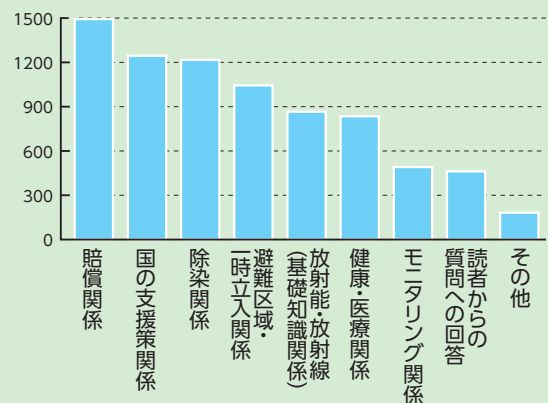
Q2「ふれあいニュースレター」の記事の印象は？

役に	立つ/読みたい記事がある	1,007件
	立たない/読みたい記事がない	135件
情報が	新鮮	396件
	遅い	386件
情報量が	豊富	325件
	少ない	517件
記事が	おもしろい	118件
	つまらない、堅い	167件
内容が	わかりやすい	600件
	難しい	135件



Q3「ふれあいニュースレター」で読みたい記事、知りたい情報は？

1位	賠償関係	1,493件
2位	国の支援策関係	1,245件
3位	除染関係	1,217件
4位	避難区域・一時立入関係	1,044件
5位	放射能・放射線(基礎知識関係)	866件
6位	健康・医療関係	835件
7位	モニタリング関係	491件
8位	読者からの質問への回答	462件
9位	その他	182件



Q4「ふれあいニュースレター」に総合評価を付けて下さい。

非常に良い	225件
良い	669件
普通	659件
少し不満	221件
非常に不満	98件
未回答/複数回答	54件

